

# GLOBAL VILLAGE People Tree

2010年4月1日

## 4月6日 ノーベル平和賞ノミネートのカレン神父によるトークイベントを開催 ~フィリピンの児童買春 現状とその取り組み~

(特活)フリー・ザ・チルドレン・ジャパンと、フェアトレードの専門ブランド「ピープル・ツリー」および、環境問題・国際協力のNGO「グローバル・ヴィレッジ」は、フィリピンで1975年から子どもを守る活動を続けるNGO「プレダ基金」の創設者、シェイ・カレン神父を迎え、4月6日(火)に東京・青山でトークイベントを開催します。

ノーベル平和賞に過去3度ノミネートされ国際的に高い評価を受けるシェイ・カレン神父が、フィリピンでの児童買春被害の現状と児童ポルノ禁止法について報告します。また、貧困をなくすための活動としてフェアトレード・プロジェクトの意義についても話します。本イベントを通して、フィリピンでの活動の現状や課題を伝え、子どもの人権を守ることの大切さを訴えます。本イベントは、4月12日からの世界児童労働反対世界デー・キャンペーン2010(※1)のプレイベントとして開催されます。

フリー・ザ・チルドレン・ジャパンは、フィリピン自立支援事業の一環として、プレダ基金とともに1999年から虐待を受けた子どもの保護や自立のための支援をしています。具体的には子どもたちへの教育、食事、医療、衣類、裁判、職業訓練、セラピーなどの提供を通じて支援しています。また、プレダ基金でつくられたフェアトレード商品の販売も行っています。

ピープル・ツリーでは、1996年より、プレダ基金のドライ・マンゴを取り扱い、フィリピンの生産者を支援してきました。フェアトレードで得られる収益は、経済的に立場の弱い農家の人びとに収入の機会をつくり出すだけでなく、子どもの権利を守る活動も支えています。プレダ基金のドライ・マンゴはピープル・ツリーのロングセラー商品で、2008年からは日本国内のコンビニエンスストアでも販売が始まるなど広がりを見せています。

### フィリピンの子どもの未来のために ~児童買春の現状とその取り組み~

◆スピーカー: シェイ・カレン神父(フィリピン プレダ基金 創設者) ◆ R I I I 2010 (10.15 III)

◆日時: 2010年4月6日(火) 18:30~20:30 (18:15開場)

◆会場: 東京ウィメンズプラザ 1F視聴覚室 東京都渋谷区神宮前5-53-67

最寄駅: 東京メトロ 表参道駅 B2出口徒歩7分

◆参加費: 1,000円(学生、フリー・ザ・チルドレン・ジャパン会員、グローバル・ヴィレッジ会員は500円)

プレダ基金ドライマンゴのお土産付

◆定員: 100名

◆申込方法: 件名に「4月6日プレダ基金セミナー参加希望」と明記の上、メールでお名前、ご所属(学校、団体

など)および、ご連絡先をevent@globalvillage.or.jp までお送りください。またはお電話で03-

5731-6671(ピープル・ツリー/グローバル・ヴィレッジ)までご連絡ください。

◆主催: (特活)フリー・ザ・チルドレン・ジャパン/グローバル・ヴィレッジ/ピープル・ツリー

## ■ シェイ・カレン神父 プロフィール



アイルランド出身。1969 年からフィリピンで女性や子どもなど立場の弱い人の人権を守る活動を開始し、1975 年に「人々の社会復帰と自立、発展の支援」を目指すプレダ基金を設立。虐待を受けた子どもやストリートチルドレンの保護、リハビリテーションの支援、また貧困問題への取り組みとしてフェアトレードのプロジェクトを運営するなど活動の幅を広げる。ノーベル平和賞に過去 3 度ノミネートされ、その活動は世界的にも高い評価を受けている。

#### ■ プレダ基金について

フィリピンで 1975 年から子どもを守る活動を続ける NGO 団体。プレダ(PREDA)は、「People's Recovery, Empowerment and Development Assistance」の略で、「人々の社会復帰と自立、発展の支援」という意味を持つ。 アイルランドのシェイ・カレン神父とフィリピン人のヘルモソ夫妻によって設立された。フィリピンの首都マニラからバスで約 4 時間のオロンガポ市に事務所およびシェルター(保護された子どもたちが生活する寮)を構え、主に性虐待を受けた子どもの救出・保護・リハビリテーション、ストリートチルドレンや軽犯罪によって逮捕された少年の保護活動などを行う。また、子どもや女性、貧困層の人びとが虐待や搾取に苦しむことがない社会を目指し、職業訓練やフェアトレード商品の製造、販売も行っている。



マンゴ生産者の家族。ドライ・マンゴの生産は農家に安定した収入をもたらし、プレダ基金に活動の資金をもたらす。 ©Mayumi Ishii / People Tree



シェイ・カレン神父と支援を受ける子どもたち。
© Mayumi Ishii / People Tree

※1 児童労働反対世界デー・キャンペーン2010について <a href="http://stopchildlabour.jp">http://stopchildlabour.jp</a> (2010年版ウェブサイトは4月7日頃アップ予定) 毎年6月12日は、児童労働反対世界デー。最悪の形態の児童労働の撤廃を呼びかけるため、国際労働機関(ILO)が2002年に定めました。4月12日~6月12日に実施されるキャンペーンでは児童労働のない世界を目指して、社会に対し幅広く児童労働問題について知らせると共に、問題の解決のために行動する人を増やすことを目的としています。主催する児童労働ネットワークの会員団体とキャンペーンに賛同する団体・企業によって実施され、期間中にさまざまなイベントが行われます。フリー・ザ・チルドレン・ジャパンとグローバル・ヴィレッジも運営委員として参加しています。

#### ■ フリー・ザ・チルドレン・ジャパンについて www.ftcj.com

フリー・ザ・チルドレン・ジャパンは、1995年に12歳のカナダ人クレイグ・キールバーガーによって貧困などの過酷な環境から子どもを解放することを目的に設立された「Free The Children」の日本支部として1999年から活動を開始した国際協力団体です。「Kids Can! (子どもだからこそできるんだ)」を合言葉に日本にいる18歳以下の子どもがメンバーとなって活動しています。支援地域はフィリピン、インド、モンゴルなど。

#### ■ ピープル・ツリーについて www.peopletree.co.jp

ピープル・ツリーは、人と地球にやさしい貿易<フェアトレード>を行う会社「フェアトレードカンパニー」のブランド名です。 ピープル・ツリーはアジア、アフリカ、南米の 15 ヶ国、50 団体が手作りで生産した、自然素材を活かした衣料品やアクセサリー 食品、雑貨などを扱っています。ピープル・ツリーは、WFTO(世界フェアトレード機関・<u>www.wfto.com</u>)の認証を受けており、 公正な価格の支払いやデザイン・技術研修の支援、継続的な注文を通じて、環境を害さない持続可能な生産を支えています。イギリスでは 2001 年設立の姉妹会社「People Tree Ltd」が展開しています。



#### ■ グローバル・ヴィレッジについて www.globalvillage.or.jp

グローバル・ヴィレッジは、環境保護と国際協力に取り組む NGO です。環境問題と貧困問題についての情報提供やイベント、キャンペーンを通じて問題を提起し、行動を呼びかけています。また、フェアトレード商品を専門に扱うブランド「ピープル・ツリー」を展開する法人を設立し、フェアトレードの普及・促進を行っています。

#### 取材の申し込み、本プレスリリースに関するお問い合わせは:

# # #